

平成29年度 第23回日本マングローブ学会大会プログラム

東京農業大学世田谷キャンパス 1号館331教室

平成28年12月9日(土)

- 9:30 受付開始
- 10:00-10:25 キバウミニナ *Telebralia palustris* の生息密度と摂食速度・嗜好性について
○増田 憲・檜谷 昂・中西 康博 (東京農業大学農学研究科)
- 10:25-10:50 ベトナム、カンザー地区の放棄塩田における植林最適樹種の選定
ーパイオニア樹種の植栽試験ー
○坂野絢乃 (南山大・学生)・藤本潔(南山大、南遊の会)・石原修一 (駒場東邦中高、南遊の会)・Do Van Khai (南山大・院)・阿部隼人 (琉球大・学)・Cao Huy Binh・Phan Van Trung・Huynh Duc Hoan・Le Van Sinh (Cán Gio Mangrove Protection Forest)
- 10:50-11:15 次世代シーケンシングデータで示された *Rhizophora mangle* および近縁種の遺伝構造
○山本 崇、今井 亮介、高山 浩司、津田 吉晃、梶田 忠
- 11:15-11:40 *Sonneratia ovata* 赤色カルスのアントシアニン：シアニジン3,5-ジグルコシドのプロトプラスト共培養法によるアレロパシー活性評価
○ 笹本浜子 (神奈川大・総理研)、岩科司 (国立科博・植物)、鈴木栄 (農工大・農院)、安積良隆 (神奈川大・理)、藤井義晴 (農工大・農院)
- 11:40-12:05 西表研究施設から発信するゲノムベースのマングローブ研究紹介
○梶田忠 (琉球大・熱生研・西表、鹿児島連大・農)、山本崇 (鹿児島連大・農)、今井亮介 (筑波大・菅平高原実験所)、津田吉晃 (筑波大・菅平高原実験所)、高山浩司 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)、岩崎貴哉 (神奈川大・理)、伊藤克哉 (琉球大・理)、下田凜太郎 (琉球大・農)、佐土哲也、後藤亮、宮正樹 (千葉県立中央博)
- 12:05-12:30 マングローブ林における群落レベルでの海面上昇影響の実態把握
ーミクロネシア連邦ポンペイ島における表層侵食域の林分構造と立地環境ー
○藤本 潔 (南山大)・小野賢二 (森林総研・東北)・渡辺 信 (琉球大・熱研)・谷口真吾 (琉球大)・古川恵太 (海洋政策研)・平田泰雅 (森林総研)・羽佐田紘大 (法政大)・Saimon Lihpai (Pohnpei State Government)
- 14:00-16:30 公開特別講演 (1号館331教室)
- 『中学生・高校生によるマングローブに関する研究発表とマングローブに関しての「なんでも相談」』
- 14:00-14:05 趣旨説明 (国際マングローブ生態系協会・馬場繁幸)
- 14:05-14:25 発表Ⅰ「西表島に行ってきました！」
(東京都立科学技術高等学校 1年 宮崎諒)
- 14:25-14:45 発表Ⅱ「海外研修報告 ～マレーシア ボルネオ島～」
(東京都立科学技術高等学校 2年 勝原涼帆)
- 14:45-15:05 発表Ⅲ「異なるマングローブ樹種の発芽・発根特性を調べる実験」
(山脇学園中学校 ○荒牧香帆、伊藤遥香、岩村七海、原田侑佳、和田瑞生)
- 15:05-15:25 発表Ⅳ「マングローブの水質浄化能を調べる実験に関して」
(山脇学園高等学校 ○岡田悠里、熊澤美希、菅原羽那、宮地李果)
- 15:45-16:05 発表Ⅴ「高等学校教育でマングローブに触れた生徒はどういった進路を送るのか
～発表者阿部隼人を例にして～」
(琉球大学・都立科学技術高等学校 (2016年卒) ○阿部隼人)
- 16:05-16:30 総合討論
- 16:30-17:00 総 会 1号館331教室
- 17:00-18:00 懇 親 会 1号館332教室